

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-109734

(43)公開日 平成8年(1996)4月30日

(51)IntCl.  
E 04 F 15/04  
B 27 M 3/04

識別記号 庁内整理番号  
F 9024-2E  
9123-2B

F 1

技術表示箇所

(21)出願番号 特願平6-248104  
(22)出願日 平成6年(1994)10月13日

審査請求 未請求 請求項の数 3 OL (全 7 頁)

(71)出願人 000004673  
ナショナル住宅産業株式会社  
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号  
(72)発明者 松本 国史  
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号  
ナショナル住宅産業株式会社内  
(72)発明者 横川 洋一  
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号  
ナショナル住宅産業株式会社内  
(74)代理人 弁理士 宮井 嘉夫

(54)【発明の名称】 木質床材の接合部構造

(57)【要約】

【目的】 木質床材10が膨張しても、接合部分が浮き上がる等の悪影響を受けない木質床材の接合部構造を提供することを目的とする。

【構成】 端面に突起11を形成した木質床材10と、端面に溝12を形成した木質床材10とを実験ぎし、突起11の突出寸法より溝12の深さ寸法を大きくし、木質床材10の底面に溝12に沿って延びる切込み溝17を形成し、実験ぎ状態にて木質床材10、10の上部端面13、15間に隙間tを形成し、かつ下部端面14、16を突き合わせたものである。

